

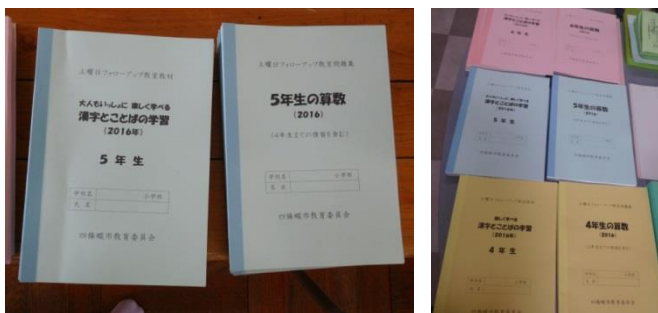
土曜日フォローアップ教室だより

平成28年5月31日

四條畷市教育委員会学校教育課

No. 2

土曜教室も5年目となりました



フォローアップ教材 (2016年度版)

土曜教室も5年目となりました。今年も多くの子どもたちから申し込みがありました。

5月7日、昨年度から引き続いて参加している子は慣れた様子で、今年度初めて参加する子は少し緊張した様子を見せながら会場にやってきましたが、学習が始まると新しい教材に熱心に取り組んでいました。

今年度は、昨年度の同じ時期と比べると申込者全体の人数では20人ほど少なくなっていますが、全児童数に対する申込者の割合は昨年度

とほぼ同じとなっています。1年生の申込者数は昨年度より少ないですが、2～6年生の申込者数は昨年度とほぼ同じくらいとなっています。会場別に見れば、今年度から市民活動センター会場がくすのき小学校会場に変更となったためか、くすのき小学校会場の申込者が昨年度よりかなり多くなりました。

第1回目の参加者は1年生が昨年度に比べて少なくなった一方、

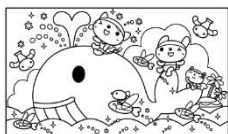


3年生の参加者が昨年度に比べて約2倍と大幅に増えました。3年生とえば学習内容も増え、学力差が出やすい時期であるとも言われています。この時期に土曜教室に参加して自ら学ぶことは、基礎的な学力をつけるために有効な手段の一つだと思われます。月に2回ではあるけれど、

家庭学習と結び付けて1年間続ければかなり学習効果が高くなることが期待できます。申し込みはいつでもできますので、参加をしようかどうか迷っている人はぜひ参加してください。そして、先生や友だちと一緒に1年間楽しく学びましょう。(各学校の他、各会場で申し込むこともできます。)



「わかる科」「はてな科」「なわて科」ってなあに？



土曜教室での学習は国語と算数が中心です。四條畷市教育委員会ではこれを「わかる科」と名付けています。理科や図工のような体験的な学習を「はてな科」と名付け、四條畷の歴史や文化を学ぶ学習を「なわて科」と名付けています。今年度の土曜教室では「わかる科」の学習を中心としつつ、「はてな科」や「なわて科」の学習を特別学習として行いたいと考えています。時期や内容はまだ決まっていませんが、子どもたちが夢中になれるような楽しい学習ができればいいなと思っています。